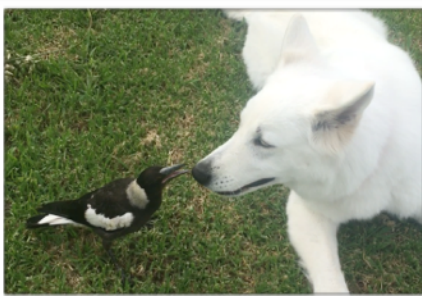


SMALL FOREST™ WINE

THE END OF 2018 NEWS LETTER

マグパイの赤ちゃん

SMALL FOREST™ は、相変わらず野生動物との縁があるようです。今回はマグパイです。マグパイはオーストラリアの野鳥で、カラスくらいの大きさで白黒です。昆虫や小動物などを食べます。とてもユニークな歌声を聴かせてくれ、私は大好きな鳥です。しかし子育ての時期になると非常にどう猛になり、巣の近くなどを通ると攻撃されることが度々あります。私は、幸いなことにまだ攻撃された経験がありません。Mukuとも大の仲良し！



干ばつ

日本では知られていないようですが、こちらは干ばつが大きな問題になっています。雨が少なくなってきたここ2～3年、表土には水分がなく、その下の下層土も水分があまりありません。そのため、この畑もそうですが、いつものような灌漑では水分の補給が間に合いません。

灌漑が出来るものは良いですが、水の使用権利と容量やその料金、そしてポンプを稼働するための電気代は大変なものです。放牧など灌漑をしない内陸の大きな農家などは、干し草も手に入らず、生活は非常に厳しいのです。農家が元気でなければ、私たちは生活ができません。助け合いが活発なオーストラリアは、干し草を届けたり、生活必需品などの寄付が全国から届けられています。西オーストラリアからも干し草が届いています！



総領事賞を受賞しました

今年最後に、嬉しいニュースです！

12月4日、シドニー総領事公邸にて、在外公館長表彰・総領事賞を頂きました。

「豪州で日本人として初めてワイナリー「スモール・フォレスト」を立ち上げ、自身のワイナリーで日本酒の試飲を行うほか、インターナショナル・ワイン・チャレンジ日本酒部門の審査員や内閣府「アジア・太平洋地域で輝く『架け橋女性』」に選ばれるなど多方面での活動を通じ日豪の相互理解に貢献しています」というのが理由です。

誰もが、それぞれ置かれた立場で努力をしていると思います。今までお世話になった方々や、長年に渡り常に気にかけてくれる友人達、家族、そして日本から応援をしてくれる皆さんには感謝の気持ちで一杯です。これを機に、気持ちを新たに視野を広げて進んでいこうと思いました。



4年前に植えた4本の藤は、セラードアの前に建てた藤棚を少しずつですが覆って、小さな日陰を作ってくれています。春には400近くもの花が咲きました。一面に広がると、見事な藤棚になることでしょう。

SMALL FOREST™ は今年5歳。この藤も一緒に育てて行きます。

AJBCC - 第56回 オーストラリア・日本経済会議



経済会議でパネルディスカッションの1人として登壇しました。出席者は両国からそれぞれ約半数ずつの総勢500名でした。



会社を立ち上げた経緯から、どのような意思と姿勢で会社を運営

しているかお話をさせて頂きました。スピーチ後にはたくさんの方からお声をかけて頂きました。様々な産業が、両国間で研究され、活かされ、育まれていることを知りました。お互いが力強いパートナーとして、両国の関係はとても深いのです。また、両国の旅行者の割合もここ10年で大きく変わったそうです。オーストラリア人には、日本は旅行先



として大変人気です。セラードアにいらっしゃる方の中にも、行ったことがある、行く予定がある、また行くんだ、というお客様がいます。日本の文化や食べ物、もちろん日本酒の人気も少しずつですが広がっています。

3日間をかけ、様々な発表があり、質問も非常に活発でした。様々な業界の方々と交流も深めることが出来、実に貴重で有意義な経験となりました。57回目の来年は大阪で開催されます。

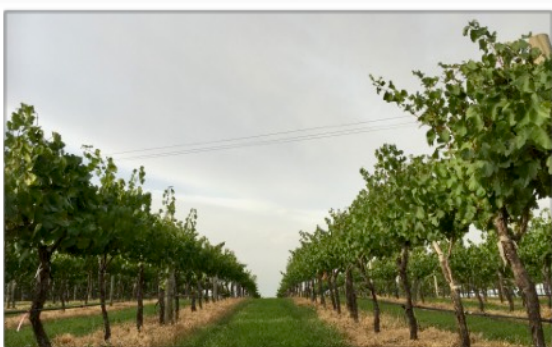
2日目の晩は、タウンホールでのフォーマル・ディナーがありました。タウン・ホールの奥には8,000本ものパイプからなるパイプオルガンがあります。夕食の前には演奏も聴くことが出来ました。赤い照明に照らされ大変美しかったです。

Merton Vineyard

さて、最後になりましたが、大事な畑とワインの話です。

今年は発芽が例年以上に早い年でした。また、雨が少なく気温も高くなるという長期予報だったのですが、今月に入り少し様子が変わってきました。12月は雨量が20日現在で約50ミリ降りました。5日間続けた雨でした。そのおかげで土壌へはよく水が浸透します。一気にたくさん降ると、水は表面だけを流れて土壌に浸透しません。夕方から写真のようなストームがやって来て雨が降り、翌朝には晴れて乾燥します。まだまだ生育には水が必要ですので、

恵みの雨となりました。オーストラリアは、薬品使用の規制が非常に厳しく、収穫前1ヶ月以降の散布が認められていません。今シーズンの散布は全て終了したので、この先は運を天に任せる時期に入りました。ぶどうは順調に育っていて、他社のワインメーカー達も動き出しています。足しげく畑に通い、情報収集が始まりました。今の様子では、来月早々に収穫が始まりそうです。今までで一番早いヴィンテージです。



2018年も、応援ありがとうございました
日本は冬、これからがますます寒くなる時期ですね
寒さに負けず、お元気で良いお正月をお迎えください
また、来年会いましょう！

